

2021年度MDRT入会基準 (暦の2020年)

※ 保障性(コア)商品 ≡ 第一分野、医療・投資(ノン・コア)商品 ≡ 第三分野

ベース	手数料	保障性商品		COT	TOT	レート
USD	97,000	48,500		291,000	582,000	
JPY	10,414,600	5,207,300		31,243,800	62,487,600	107.367
ベース	保険料	保障性商品		COT	TOT	レート
USD	194,000	97,000		582,000	1,164,000	
JPY	31,243,800	15,621,900		93,731,400	187,462,800	161.0505
ベース	収入	保障性商品	新契約	COT	TOT	レート
USD	168,000	48,500	48,500	504,000	1,008,000	
JPY	18,037,800	5,207,300*	5,207,300*	54,113,400	108,226,800	107.3678

* 収入ベースの保障性商品・新契約からの計上する成績（日本円）は手数料ベースの換算レートが適用されます。

- 手数料ベース、保険料ベース、収入ベース、いずれか1つの方法を選んで下さい。組み合わせて使うことはできません。
- 初入会の方は手数料か保険料のいずれか一方の基準をお使い下さい。
収入ベースは初回登録の際は使用できません。
- コア（保障性）商品の要件は入会基準、COT&TOTいずれも同じです。
収入ベースの場合は新契約も含まれます。
- 既に10回以上登録していて、11回目以降の方で、成績資格終身会員（QL）で登録する方は、成績証明書・申告書の提出を免除されます。ただし、成績証明書・申告書を提出しなかったQLの会員、及び収入ベースで登録した方の中からランダムに選ばれた方には、後日成績証明書の提出をお願いします。その際、入会基準に達していなかった場合は、QLから成績を計上しない終身会員（L）へ資格変更の上、その後5年間は成績証明書の提出をお願いすることになります。また、収入ベースで登録した成績資格会員（Q）が成績を証明できなかった場合は、会員資格の取り消しとなります。
- 入会基準は、アメリカの入会基準値に世界銀行の発表する購買力平価（以下PPP）を換算レートとした金額を各国の基準とします。PPPは150項目以上様々な物品やサービスなどの価格を各国で測定した結果をもとに算出する指数によって平均購買力を測定します。従って為替のように短期間で変動するものではありません。